



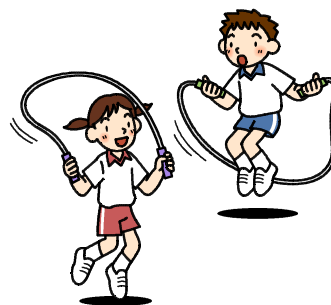
かなぶさ

南相馬市立金房小学校長 遠藤 俊一

【教育目標】 ◇進んで学ぶ子ども ◇思いやりのある子ども ◇健康な子ども
 【重点目標】 ・ ・ ・ ・ ・ **自分から 行動しよう** ・ ・ ・ ・ ・

立春を過ぎたとはいえまだまだ寒い日が続いていますが、時折寒さも緩み、春が確実に近づいていることを思わせてくれます。子どもたちが、休み時間や昼休みに外で元気よく走り回る姿にホッとする毎日です。

今週は、なわとび記録会に向けてどの学年も一生懸命練習しています。お時間ありましたらぜひ応援にお越しください。



2月15日(月)・16日(火)の2日間、福島大学から先生と学生5名をお招きしての体育の授業を行いました。福島県の子供たちの体力・運動能力の向上のため、体育の授業では、毎時間必ず運動身体づくりプログラムを導入しています。開始前の準備運動をさらにシステム化し、総合的にバランスのとれた運動能力の向上のために開始したプログラムも次第に定着してきました。初めて体験する大学生と一緒に授業では、大学生のダイナミックな動きに圧倒されながらも楽しく有意義な時間でした。休み時間には、外で鬼ごっこをしたりサッカーをしたりと短い期間ではありましたが、思い出に残る2日間でした。



2月5日(金) 琴と尺八の音色にうっとり!

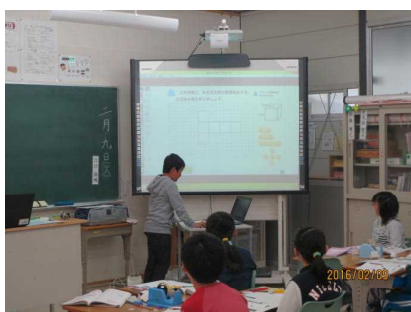
今年も、琴奏者の遠藤千晶さん、尺八奏者の善養寺恵介さんをお迎えしての音楽鑑賞教室を開催しました。昨年度に引き続き、日赤福島県支部の支援をいただき開催できましたこと大変うれしい限りです。世界的に有名な方々の演奏にうっとりとして聴き聞いていました。高学年の音楽の学習には、伝統的な日本の音楽に触れる内容もあるこ

とから、本物の芸術に触れるよい機会でした。最後に、児童を代表して第6学年の川崎愛伽さんが御礼の言葉を立派に述べることができました。



2月9日（火）ICT活用教育推進事業授業公開

南相馬市は、平成27年度から「教員がICT機器を効果的に活用することを通して、児童生徒にとって分かりやすい授業を実現する」を目標に、電子黒板などの大型提示装置、実物投影機、タブレットPCなどの情報機器を整備し効果的な活用を図っていく方針です。本校卒業生の志賀徹也様より寄贈いただいた電子黒板、実物投影機、ノートパソコンなどが4年前から整備され日常的に活用していることから、今回、市内の先生方に授業の中での活用の実際を見ていただく良い機会となりました。第4学年算数科「箱の形を調べよう」の学習を、今年度から導入しましたデジタル教科書を使用し、立方体や直方体の展開図などを視覚的にわかりやすく理解することができました。授業後の情報交換会では、4校を代表して本校角田教諭が取り組みについて説明しました。



おめでとう！

■ 第60回福島県かきぞめ展

【特選】

(硬筆) 1年	佐藤悠生	2年	吉田 碧		
(毛筆) 4年	佐藤達哉	5年	發田紗織	6年	大谷陽奈



一人ひとりの笑顔が輝く金房小学校

